【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成 28 年 4 月 16 日 (18:00) 現在 非 常 災 害 対 策 本 部

1. 4月16日 1:25に発生した地震の概要

- (1) 発生日時 平成28年4月16日 01:25
- (2) 震源及び規模(暫定値)

熊本県熊本地方(北緯32度45.2分、東経130度45.7分)

深さ12km、マグニチュード7.3

- (3) 震度(気象庁16:00)
 - •01:25 震度6強 熊本県熊本
 - •01:46 震度6弱 熊本県熊本
 - ·03:55 震度6強 熊本県阿蘇
 - •09:48 震度6弱 熊本県熊本

2. 政府の対応

- •02:38 総理指示発出
- 1. 被害が広範囲にわたり、拡大するおそれもあるため、早急に被害状況を把握すること。
- 2. 地方自治体とともに緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと。
- 3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。
 - ・02:38 緊参チーム協議開始
 - ・05:10 第4回非常災害対策本部会議
 - ·05:52 官房長官会見
 - ・10:00 熊本県と政府現地対策本部の合同会議
 - 11:30 第5回非常災害対策本部会議
 - 12:13 官房長官会見

3. 被害状況(未確認情報を含む)

- (1) 人的被害(4月15日からの累計)(警察庁・熊本県等18:00)
 - 死者 35 名 (今回の地震による死者 26 名)

佐賀県 : 死者 0 人、行方不明者 0 人、負傷者 (重傷 3、軽傷 4)

熊本県 : 死者 35 人、行方不明 6 人、負傷者 (重傷 184、軽傷 784)

· 大分県 : 死者 0 人、行方不明者 0 人、負傷者 (重傷 3、軽傷 14)

宮崎県 : 死者 0 人、行方不明者 0 人、負傷者 (軽傷 5)

- 重傷 190 名、軽傷 807 名

発見場所	性別(年齢)	死因	
上益城郡嘉島町	男性 (73)	圧死	
熊本市東区	女性 (95)	多発外傷	
熊本市中央区	男性 (80)	圧死	
阿蘇郡西原村	女性 (83)	圧死	
阿蘇郡西原村	男性 (77)	圧死	
上益城郡嘉島町	男性(67)	圧死	
上益城郡益城町	男性 (83)	体幹部圧迫による窒息	
上益城郡嘉島町	男性 (84)	圧死	
上益城郡益城町	男性 (88)	体幹部圧迫による窒息	
上益城郡益城町	女性 (82)	胸腹部圧迫による出血	
阿蘇郡西原村	男性 (83)	圧死	
阿蘇郡西原村	女性 (90)	圧死	
福岡県宗像市	女性 (63)	外傷性窒息死	
阿蘇郡西原村	女性 (79)	外傷性窒息死	
上益城郡益城町	女性 (76)	外傷性窒息死	
不詳	不詳	焼死	
上益城郡御船町	女性 (70)	外傷性窒息死	
上益城郡益城町	男性 (84)	外傷性ショック死	
上益城郡益城町	女性 (79)	圧死	
阿蘇郡南阿蘇村	男性 (69)	頭部外傷	
上益城郡益城町	女性 (28)	体幹部圧迫による窒息	
阿蘇郡南阿蘇村	女性 (62)	圧死	
上益城郡益城町	男性 (68)	圧死	
阿蘇郡南阿蘇村	女性 (79)	外傷性脳挫傷	
熊本市南区	男性 (68)	圧死	
上益城郡益城町	女性 (82)	圧死	

大量搬送の状況

熊本赤十字病院(490 床): 患者受入困難な状況が改善し、透析患者を受入れ中。 熊本セントラル病院(308 床): スプリンクラーが作動し、ほぼ水浸しのため、入院患 者約200人(車いす約170人、ストレッチャー約30人)の受け入れ先について県対策 本部と調整し、80人を他県の病院に搬送。残りは計画又は調整中。

● 閉じ込め・生き埋め等の個別状況

【熊本県】

• 南阿蘇村

南阿蘇村河洋 20 人(8人救出うち1人死亡) 南阿蘇村立野 9 人(3人救出うち1人死亡) 阿蘇大橋東海大学学生寮 5~7 人 阿蘇大橋の民家2棟4人程度

火の鳥温泉2人(40代の男女ペア)

南阿蘇村において多数の救助事案発生

南阿蘇村が道路寸断のため孤立

東海大学体育館に540名

• 熊本市、西原村、益城町

生埋め事案約20件(10件救出完了)、火災4件、救助69件(80人救助済み) (消防庁)

熊本市民病院に倒壊の恐れあり(緊急消防援助隊2隊が対応中)

熊本赤十字病院停電中

9:30 時点で警察部隊が対応している益城町内の8 か所以外で閉じ込め、生き埋め等で手つかずになっている現場はない

• 八代市、氷川町

火災 2 件発生(2 件鎮火、死亡 1 名(確認中)

• 嘉島町、甲佐町、御船町、山都町

嘉島町にて生き埋め者 15 名発生。全員を救出済。うち4名心肺停止

· 菊池市、大津町、合志市、菊陽町 火災 2 件(2 件鎮火)、救助 3 件、孤立世帯 11 世帯

1名心肺停止状態で救急搬送

(2) 建物被害 (消防庁 17:30)

【熊本県】

全壊 90 棟、一部損壊 630 棟、家屋の倒壊多数

熊本市:熊本市民病院傾き 南阿蘇村:アパート倒壊

河場地区において家屋が多数倒壊

益城町:倒壊家屋多数

熊本市:家屋倒壊

美里町:落石、ブロック塀倒壊

氷川町:家屋倒壊 八代市:家屋倒壊

阿蘇市:家屋倒壊多数(死者あり)

嘉島町:家屋倒壊15件

宇城市:建物全壊2棟、半壊5棟、一部損壊330棟

菊陽町:建物倒壊多数

【大分県】

破損程度不明 10 棟、非住家半壊以上 4 棟

【福岡県】

一部損壊 132 件、非住家半壊 1 件

(3) 道路その他被害

- 崩落等状況(警察庁)
 - 熊本県:橋崩落1件(清水橋)、土砂崩れ1件(国道57)、道路崩落1件(国道325) (16日03:15))
 - 国道 57 号線土砂崩落 通行止め 道路の先のアパート倒壊
 - ※ 熊本ルート(南阿蘇村〜熊本市)は途絶したが、大分ルートが健在であるため、 孤立はしていない。
 - ・ 俵山トンネル崩落
 - 阿蘇大橋(国道325号線)が崩壊の情報
 - 大分県:日田市で土砂崩れ(16日03:30)
 - 福岡県八女市:崖崩れ2件
 - 4月14日発生 土砂災害24件 土石流1件(熊本県)、がけ崩れ5件(熊本県、 大分県、佐賀県) <16日16:00国土交通省情報>
- 道路の通行止め(国土交通省:16日11:30 現在)

[NEXCO]

- 九州自動車道(植木 IC~八代 IC): 益城熊本空港 IC~松橋 IC 路面陥没や橋梁ジョイント部の段差
- · 大分·東九州自動車道(日田 IC~佐伯 IC):湯布院 IC~日出 IC 土砂崩落
- 宮崎自動車道(えびの JCT~都城 IC)
- ・ 宇佐別府道路・大分道(安心院 IC~日出 IC)
- 日出バイパス(速見 IC・JCT~日出 IC)
- · 九州横断道(嘉島 JCT~小池高山 IC)

【国道】

直轄国道通行止め:5区間

国道3号184K 全面通行止め(20cm 段差)

国道3号194K 全面通行止め(段差)

国道 57 号 83K 全面通行止め (50cm 段差)

国道 58 号 79K~84K 全面通行止め(土砂崩落等)

補助国道通行止め 24 区間

【その他】

- 都道府県道通行止め 53 区間
- 全般的に有明、宇土市から阿蘇市にかけて被害(内閣府)
- 鉄道 (国土交通省 15:40)

【新幹線】

九州新幹線全線運休停止

【在来線】

- JR九州豊肥線:赤水駅付近1列車脱線(停車中乗車なし)
- 運転休止:6事業者23路線
- 空港(16日15:40現在)
 - 通常運用(福岡、北九州、佐賀、長崎)滑走路異常なし
 - 熊本空港:全便欠航(救援業務などに従事する航空機を中心に利用中)

- (4) 110 番通報件数 (警察庁)
 - 熊本県 1,591件(16日17:30)
 - 大分県 135件(16日17:30)
- (5) 避難状況

【熊本県】(消防庁 16 日 14:30)

避難所数:681 箇所

● 避難者数:90,525人

※ 避難所には空きがあるが、不安を感じた避難者が屋外に出ている等屋外にいたいという避難者がおり、また夕方から雨が降ることも踏まえて、テント等を準備 (内閣府 16 日 11:03)

【福岡県】

- 427 世帯、818 人(自主避難)(消防庁 16 日 8:40)
- (6)物資・生活支援(内閣府 16 日 12:00)
 - 熊本県から物資の支援要請
 - 毛布75,000枚、簡易トイレ6,000個、おむつ等については要請数を運搬手配済み。食料、水等については手配中。
 - 16日17:00 飲料・水・毛布などの物資の調達及び被災地への供給について中央合同庁舎8号館に関係省庁が集まり、一元的な調整を行っている。調達物資については、日本通運の鳥栖流通センター(佐賀県鳥栖市)に搬入した後、各市町村に直接供給されることとなっている。
- (7) 原子力発電所の状況(原子力規制庁:16日16:23 現在)

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村最大震度 (日時)
玄海(九州)	佐賀県玄海町	異常なし	3 (16日01:26)
川内(九州)	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4 (16 日 01:26)
伊方(四国)	愛媛県伊方町	異常なし	4 (16 日 01:26)
島根(中国)	島根県松江市	異常なし	3 (16日01:26)

(8) ライフライン等の状況

- 電力(経済産業省16日16:45)
 - 九州電力:16日17:00時点熊本県中心に10万3,700戸の停電が発生
 - 中国電力:16日17:00時点

新小野田発電所 100 万 k Wが電源脱落 (復旧済み)

- 四国電力 16 日 15:00 時点 被害情報なし。
- 電源開発 被害情報なし。
- ガス (経済産業省)

【都市ガス】

16 日 17:00 西部ガス熊本市周辺 10 万 5,000 戸の供給停止

【LPガス】

LP ガス充填所 : 熊本石油の 2 か所で停電のため充填不十分 (ただし設備は無事)

● 石油(コンビナート・SS)

熊本県 全SS(計797) : 現時点で半数以上

うち中核 SS (34) : 稼働中 33、連絡不通 1

大分県 全SS(計518):現時点で397箇所の稼働を確認

営業不可 12

うち中核 SS (32) : すべて稼働中

宮崎県 全SS(計537): 現時点で346箇所の稼働を確認

営業不可1

うち中核 SS (31) : すべて稼働中

● 高圧ガス・コンビナート

- ・ 大島石油コンビナート:液状化なるも、人的・物的被害無し。消防現地派遣し対応中
- ・ 建物倒壊情報なし。
- 水道
 - 現在の断水戸数 421,846 戸 (厚生労働省 16 日 15:00)
 - 熊本市全域で断水(現地から内閣府(防災担当)への情報)
 - 16日15:40 下水道、5市町で停電し、自家発電にて運転中
- 通信(総務省16日16:00)
 - 〇 携帯電話・PHS の停波状況:合計 532 局
 - NTTドコモ:84 局停波(熊本80 局、大分4局)
 - ソフトバンク:【携帯電話】241 局停波【PHS】136 局停波
 - KDDI (au): 71 局停波(熊本64 局、大分6 局、宮崎1局)
 - ※ NTTドコモは、全ての市町村役場をカバーしている。
 - 〇 災害用伝言サービスの状況
 - NTT 東西、NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル(171)、
 災害用伝言板、災害用伝言板(web171)、災害用音声お届けサービスを展開済み。
 - 無線 LAN サービスの無料提供について
 - ・ 主に携帯電話事業者が、通常、有料で提供している公衆無線 LAN サービスを九州全域で無料開放。「00000JAPAN」(ファイブゼロジャパン)の名称で合計 4万5 千超のアクセスポイント(AP)が対象
- 放送関係<地上放送 (テレビ、AM、FM) 関係>
 - 熊本県:NHK、民放とも被害報告なし。
 - ・ 大分県:NHK、民放とも被害報告なし。ラジオにおいてFM大分の玖珠局が自家発 電機で放送継続中
- 日本郵政グループ
 - ・ 4月15日(金)から5月16日(月)まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取り扱い、また保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取り扱いを実施

4. 各省庁の対応

- (1) 内閣府
 - 〇 現地対策本部情報(16日3;25)
 - 現在の警察、消防、自衛隊の規模では足りず、感覚的には今の3倍が必要と思われる。
- (2) 気象庁

【14日】

23:37 記者会見

【15 日】

- 03:30 共同取材
- 05:30 報道発表
- 06:30 記者会見
- 10:30 記者会見
- 15:30 記者会見

【16日】

- 03:40 記者会見
- 07:30 共同取材
- 10:30 記者会見
- 15:30 記者会見

5. 各省庁等の派遣状況

- (1) 海上保安庁(16日16:30)
 - 船艇 73隻
 - 航空機 7機
 - 機動救難士等 9名
- (2) 警察庁(16日16:30)
 - 警察災害派遣隊 2,395 名、ヘリ活動 10 機(延べ)、予備 1 機
- (3)消防庁(16日15:30)
 - 緊急消防援助隊 531 隊 1,933 人
 - 熊本県内消防本部351隊、1,664人(常備)
 - 消防団(熊本県内)6,751人
- (4) 防衛省・自衛隊(16日15:00)
 - 統合任務部隊(JTF)編制(指揮官:西方総監)15,000人活動中
 - ・ 25 日までに 25,000 人態勢を構築
 - 航空機 42 機 (うちヘリ 32 機)、艦艇 10 隻
- (5) 厚生労働省(16日15:00)
 - DMAT114 隊が活動中。164 隊が移動中。196 隊が待機中。
 - ドクターヘリ7機稼働中
- (6) ヘリの活動状況

【宮崎県】

防災救急ヘリ「あおぞら」を熊本県に派遣

【防衛省】

・ 東海大学学生寮の孤立者救助活動(警察と連携)

【海上保安庁】

航空機(MH)(鹿児島基地ヘリ、おおすみ搭載ヘリ)は熊本県の要請を受け、機動救難士及び潜水士を同乗させ出発。南阿蘇地区(東海大学農学部)にて、救助された負傷者を大分県立病院へ搬送済。搬送先病院から東海大学へDMAT2名及び看護師1名を輸送

【消防】

高知県航空隊へリが南阿蘇村で孤立避難者2名を救助

6. 地方自治体等からの要望

● 熊本県

- 熊本県知事からの要望(内閣府)
 - ① 被害が熊本市から天草・阿蘇に拡大。人・部隊について広域緊急援助隊3倍程度に拡大をお願いしたい。
 - ② 病院機能が低下しているので医療体制の確保をお願いしたい。
 - ③ 食料・水・トイレ・毛布の供給、物資供給のマネジメントを含めてお願いしたい。

参考. 気象の見通し「九州地方」

- ・九州地方では、16 日は昼過ぎまで晴れますが、午後には次第に曇りとなり、夜には雨または雷雨となる見込みです。16 日 6 時から 17 日 6 時までの 24 時間に九州北部地方で予想される雨量は、多いところで 150 ミリ、その後 17 日 6 時から 18 日 6 時までの 24 時間に予想される雨量はおよそ 50 ミリの見込みです。
- ・南寄りの風が次第に強くなり、九州北部地方で17日にかけて予想される最大風速(最大瞬間風速)は20メートル(35メートル)。
- ・土砂災害、暴風、高波に警戒。低い土地の浸水、河川の増水やはん濫、落雷や突風に注意
- ・特に、今回の地震で揺れの大きかったところでは、地盤が緩んでいる可能性があり、少ない 雨でも土砂災害が起こる恐れがあるため、今後の雨によっては注意・警戒が必要。